

会 議 録	
会議名称	令和８年度 第１回長野市伝統的建造物群保存地区保存審議会
開催日時	令和８年８月２７日（木） 午前１０時から 午後４時まで
開催場所	長野市戸隠中社公会堂 ２階
出席者	指導）長野県県民文化部文化振興課 石丸文化財専門員 委員）後藤委員（元工学院大学理事長）、梅干野委員（信州大学准教授）、松田委員（信州大学助教）、宮下委員（元長野県立歴史館総合情報課長）、村上委員（地元代表）、秋本委員（環境省 信越自然環境事務所 戸隠自然保護官）、長崎委員（長野県長野建設事務所計画調査課長） 事務局）観光文化部文化財課 高田課長、大林課長補佐、宿野課長補佐、陶山係長、小野田主事 都市整備部まちづくり課 山岸主幹、荒井係長、宮澤主査 関係課）地域・市民生活部戸隠支所 松澤係長
議 題	（１）令和８・９年度保存事業について〔非公開〕 （２）防災対策事業について （３）街なみ環境整備事業について （４）その他
議事内容及び決定事項	（１）令和８・９年度保存事業について〔非公開〕 長野市情報公開条例第７条第２項に該当する個人情報に関する審議内容であるため非公開 （２）防災対策事業について 委員：外部通報システムの構築については、電源の確保等に苦勞するケースが多いので、火災発生時に点灯する警報灯を設置し、発見時に地区内住民同士で連絡を取り合う、等アナログな方法をお勧めする。システムの構築よりも、地区内で火災に対応する体制を整えるべき。 （３）街なみ環境整備事業について 委員：美装化が進み、主要道路でないところを歩く観光客が増加し、併せて滞在時間も長くなることが理想的。 委員：中社と宝光社をつなぐ旧道の整備については、まちづくり協議会の中でも度々話題にあがっている。一方で、地元だけではやれることに限界があるので、長野市や長野県に助力いただきながら進めたい。 委員：戸隠では地区内を歩くことで自然と文化、信仰の場所と自然に触れられるような場所を増やしていくことが大切。 委員：宝光社と中社をつなぐ旧道の、宝光社側の入り口がわかりにくい。江戸時代の信仰道の雰囲気は自然と一体で残る重要な要素なので、案内板などで入口がわかりやすくなることが望ましい。 委員：旧道の起点という意味でも、宝光社社殿の重要文化財指定を目指せるとなるとよい。

	委員：街なみ環境整備事業全体の計画として目指しているところと、その中での中での着手中の美装化箇所的位置づけを示していただきたい。 委員：戸隠は宿坊の庭とそこに生える高山植物も大きな特色であるため、ガイドの際にはぜひそれらにも触れていただきたい。 委員：さらに言えば、ガイドをつけなくても楽しめる魅力や資源の発掘と磨き上げ、発信も重要である。 （４）その他 建築基準法の適用除外の法令整備に向けた進捗報告 委員：他地区の事例を踏まえれば、示されているフローで問題ないと感じる。 委員：運用するにあたっては保存活用計画をだれが作成するのかというところが重要になる。慎重に検討していただきたい。 委員：建物の価値として保存する部分を明確にした上で、その部分については建築基準法の規制から除外できるようにすることが一番重視すべき点である。次に重要なのが、除外するにあたって該当箇所についてソフトでどのように対策を講じるかを検討すること、そして耐震補強などについては段階的な対応を認めることである。
会議資料	資料１ R8・9年度保存事業の概要〔非公開〕 資料２ 防災対策事業について 資料３ 街なみ環境整備事業について 資料４ 建築基準法の適用除外の法令整備に向けた調査検討の進捗報告
事務局 (担当課)	観光文化部文化財課（担当：小野田） 電話 026-224-7013（直通）／FAX 026-224-5104
注１）会議録には出席者や発言者名を記載することとするが、氏名を省略するなど記載方法を審議会等で決定した場合は、その決定に従うこととする。	